

stage



10月31日、明治中学校文化祭で上演された演劇「大きな木」を観た。

1987年、第24回高校演劇全国大会で北海道札幌開成高校が上演し最優秀を受賞した、シエル・シルヴァスタイン作・本山節彌脚色の作品である。

実はこの作品、私が高校2年生の時に所属していた演劇部が県大会で破れ、その悔しさから、「このままではいけない」、「このままでもいいもんか」とみんなの気持ち一つになり、北高校自主公演を復活させた折りに上演した作品でもあった。

あれからすでに20年近く年月が経過しようとしている。

この作品を、先生生徒で脚色し、みんなで懸命に稽古をしている。もしかすれば、今年の明治中学校の文化祭で上演されるかもしれない

いという話を先輩から聞き付け、その日、早速出掛けていた。

折しもそれは、高校演劇大会の日でもあった。

文化祭ということで、演劇だけではなく、私が会場に足を踏み入れた時には吹奏楽の発表が行われていた。3年生にとっては最後のステージ。演奏もトークも、生徒たちの思いが伝わる発表会で心打たれた。まして関係者の感慨はひとしおであったと思う。

その後グッジョブ活動の報告が行われた。余談ではあるが、私が中学生の時にはこのようなカリキュラムはなく新しい試みだと思

が、私自身もあの頃体験してれば、もっとまじな大人になっていたらかもしれない、などと思うのは気のせいだろうか。何にしても、子どもたちにいるような場を設定し、生徒自らが経験できる素晴らしいシステムだと思

さて、いよいよ演劇発表。なぜかしら緊張している自分がいた。それは自分自身の、「あの頃」を思い出したからなのか、中学生が自分自身の手で演劇に取り組んだということに感銘を受けていたからなのか、それは今でもはっきり



分らない。

舞中央には、手作りの「大きな木」が据えられていた。りんこの木である。決して素晴らしい！とは言えないかもしれないが、生徒の思いが伝わる装置であった。

この大きな木と、一人の少年が織り成して行く物語。少年から老人へ、そしてそれを大きなりんこの木が静かに見守り、そして寄り添いながら生きて行く。少年の希望を満たすために、実を捧げ、枝を捧げ、幹を捧げ、そしてとうとう切り株になっても、少年に（切り株になっても）少年に（切

り株になっても）少年に（切った）という。本当にこの木は幸せだったのか？ 自己犠牲をもとにした無償の愛に、ある人は感動し、ある人は疑問を感じたかもしれない。

しかしこの脚本は、結論を出さない。観た者に委ねて、正面から向かい合っているのである。

途中、ダンスなどを交えながら生徒たちは楽しく一気に駆け抜けた。少年から老人までということもあり、数人で分担しながらではあったものの、一貫した力で駆け抜けるのは、さぞ苦労したことと思うが、彼ら彼女らはそれを感じさせない。出演者すべてに、何より若くみなぎる力がそこにはあった。

「木」の役をナレーションの形にしたところにも苦労が感じられたが、幕切れの映像を使いながらの演出も綺麗であったし、楽しく観ることができた。

今回の演劇に携わった生徒の皆さんが、今後どのような道を歩み、そこに演劇があるかどうかは分か

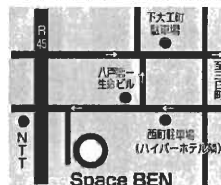
演劇空間スペースベン

「大きな木」

それぞれの可能性

文/スペースベン代表・田中勉

※全て午後7時30分～、料金500円
チケットはスペースベンにて販売



駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。
(近くに西町駐車場有り)

スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
☎ 0178-43-9876
FAX 03-5908-9120

※スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールアドレスでご確認ください。

12月の Friday Amusement Negative Shop

- 12月3日 (565回)
 - 12月10日 (566回)
 - 12月17日 (567回)
 - 12月24日 (568回)
 - 12月31日 (569回)
- 全てオープンライブ

○FANS番外編

12月18日(土)
イーグル・フェロムライブ
開演 19:00～ 料金 500円

※スペースベンでは、毎週月曜日午後7時30分から、沼尾美也子さんによるジャズダンスレッスンを開催しています。一度見学にいらして下さい。

FANSでは、脚本を広く募集しています。何か表現したくても踏み出せないあなた、一度「物語」を書いてみませんか？ FANSでは、そんな方の思いを大切にしていきたいと思います。

tsutomu.tanaka 070-5095-2028
スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>
Eメールアドレス owner@spaceben.com

劇団夢遊病社 1.5公演
「4-2=1」

作/柴山大樹 演出/田邊克彦
日時/2004年12月17日(金)19:30～START!
18日(土)19:30～START!
19日(日)14:30～・17:30～START!

*全4回公演。開場は開演の30分前。
場所/青森演劇鑑賞協会(青森市安方)
チケット料金
一般/800円(当日1000円) 学生/500円(当日共)
*チケットは、青森市内各プレイガイドから発売予定。

らないが、決して無駄にはならない今回の経験と、一つのひっかけりとなる小さなりんこの木をそれぞれ胸に抱え、それを見つめながら育てて行けば、いつかきっとそれは「大きな木」になっているのかもしれない。